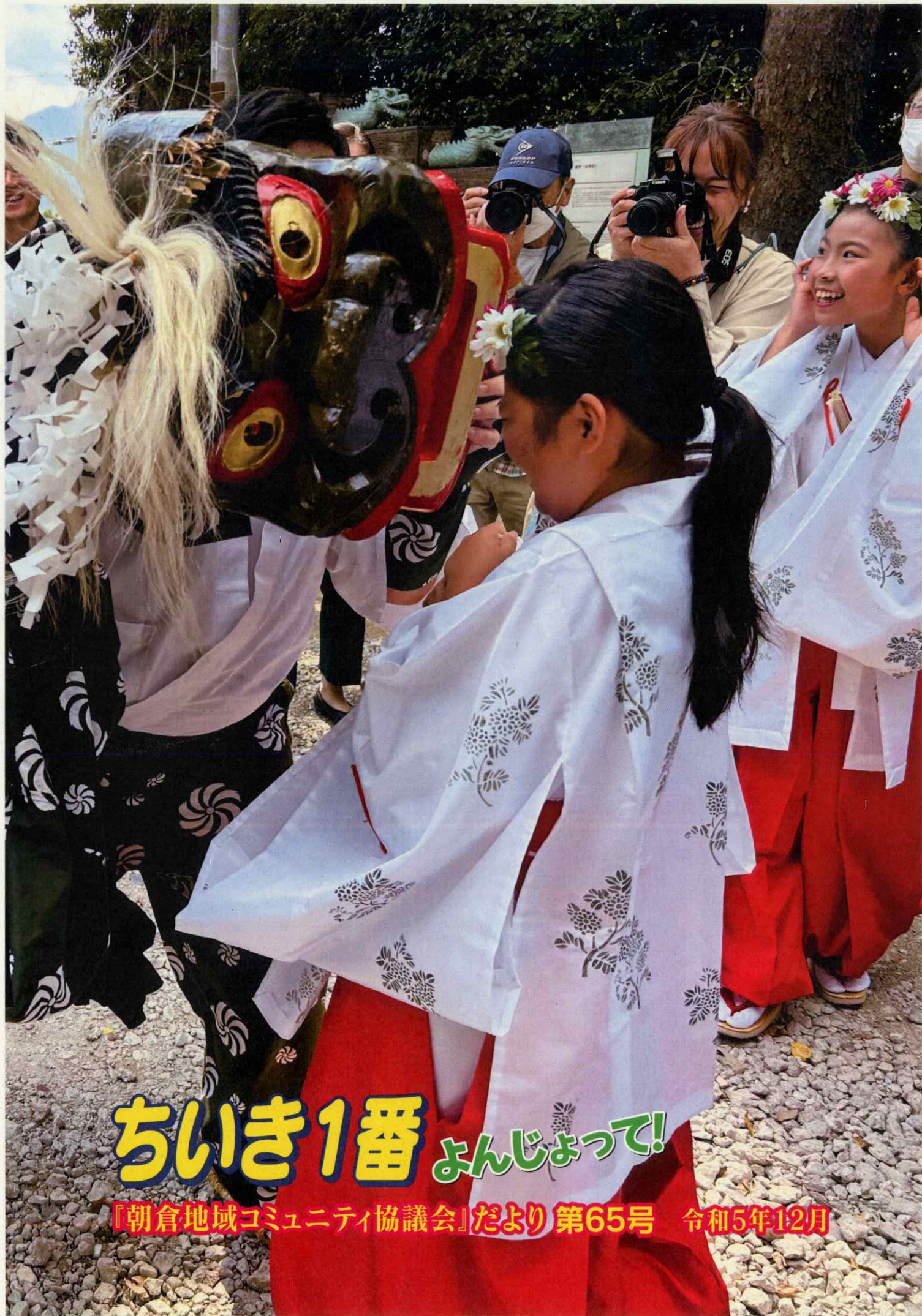




ちいき1番 よんじょって!

『朝倉地域コミュニティ協議会』だより 第65号 令和5年12月

特集 激甚化する災害と消防団等の現状



山田 (西日本新聞社)



三連水車 (西日本新聞社)



比良松中学校 (西日本新聞社)

○激甚化する災害

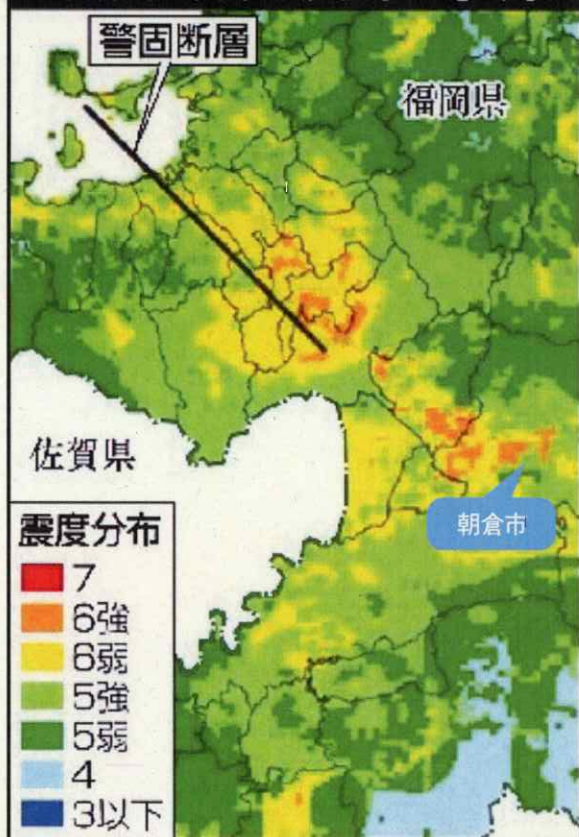
地球温暖化により、今後ますます台風や線状降水帯による豪雨災害や局地的な激甚災害が頻発することが予測されています。

全国で多発している豪雨災害による死者数の多くが高齢者です。平成30年7月豪雨では約70% (131人/199人)。令和元年度台風19号では約65% (55人/84人)。

令和2年7月豪雨では約79% (63人/80人) となっています。※() 内は高齢者/死者



警固断層地震動の予測



地震災害については、警固断層地震が発生した場合、朝倉市では震度6強と想定され、県内で被害が最も大きく、全壊3,740棟、半壊1,653棟、死者213人、負傷者2,785人、避難者4,563人、食料供給を必要とする人は21,583人と想定されています。また、南海トラフ地震でも震度5強と想定されています。

○公助の限界

災害の規模が大きいほど、行政や消防、警察等も被災する可能性が高く、道路の損壊・渋滞や情報伝達の支障などにより、救援部隊の到着や組織的な救援活動の開始に時間を要することになります。

阪神・淡路大震災における救助の主体が自力・家族・隣人等が98%であったように、大規模災害では、必然的に住民自身が「自助」と「共助」に努めなければならない状況になります。

○消防団の現状

地域の消防団は、平時における訓練や水利の点検・維持、搜索活動、火災時の消火活動に加え、自然災害における救助活動、避難誘導や避難支援活動等まで、多様で広範囲な役割を担っています。

近年、団員数の減少にともない、支部活動をはじめ、消火・防災・災害時の活動が困難になっています。また、地域外に勤めている人が多く、平日昼間時の火災では出動できる団員の確保が難しい状況です。



区会長会防災講座①



区会長会防災講座②

○消防署の現状

朝倉出張所は8年ほど前から通常3人体制となっており、救急車出動時は消防車の出動はできません。同じく火災出動の場合は救急出動ができない体制になっています。この場合、他の署からの出動になります。また救急依頼も年々増加し

ているため、現場到着に以前より時間を要することが多い現状となっています。

○地域の現状

他の地域では、火災の後方支援や災害時の避難所等の支援として、女性や消防団OB等の活動も多く見られるようになりました。朝倉地域でも、山田区や大角区では「自衛消防隊」を組織して活動されています。

「自分の命は自分で守る」ことを基本に、避難等の必要性も自分自身で判断し、日頃から、最寄りの避難経路や災害に応じた避難場所を確認しておくと同時に、移動が困難な人、介助が必要な人、情報入手が困難な人などに対して、各区での「むこう三軒両隣の取り組み」などの支援体制づくりが命を守る鍵となります。



大角区防災訓練

○屋外防災無線が聞こえない!!

豪雨や台風時には屋外の防災無線放送が聞こえません。今、市が進めているシステムは本庁からの放送のみで、地域の情報を伝えることはできません。有線放送の機器は既に製造されていないため、維持が年々難しく経費もかさむようになっていきます。

朝倉地域コミュニティ協議会では、防災放送や身近な被災情報、また日常の情報も流せる、無線による受信機を各家庭に設置する取り組みを、数年前から JA や市議と一緒にやって行ってきました。これまでに、市に何度も要請や意見を述べてきましたが進展しない状況です。地域住民の安心・安全と「命」を守るため、朝倉地域独自のシステム等も考慮にいれ、これからも実現に向けて検討、協議、要請等を続けていきます。

コミュニティ部会報告

地域づくり部会



香春町視察研修

生活環境部会



環境パトロール

青少年育成部会

あいさつ運動(大福小学校)



健康づくり部会



健康講話「健康づくり栄養講座」



健康チェック測定

社会福祉部会



むこう三軒両隣ネットワークについて
(区長、女性代表、健康福祉員、民生委員)



ほのぼの配食



朝倉東小学校

鮎つかみ取り大会

今年度も朝倉東小学校PTAは、伝統の「鮎つかみ取り大会」を、8月4日の全校出校日に実施しました。1年生から6年生までのすべての学年で「鮎つかみ」をすることができ、みんな一生懸命に取り組んで楽しかったようです。



「東小ギネス」チャレンジ中

朝倉東小学校では、目標を決めてそれを達成出来たら「東小ギネス」を認定するという取り組みを行っています。昨年度までとはやり方を変えて、到達してほしい段階を「銅賞」として、それ以上を「銀賞」「金賞」としています。1学期は302個の認定を行い、いろいろな分野で「金賞」に到達した子どもが74人もいました。子どもたちは2学期も新たに目標をたてて取り組み出しています。



5年生 自然体験活動をしました

9月29日に5年生は筑前町にある夜須高原青少年自然の家に自然体験活動に行きました。「焼き杉体験」では、絵を描くのに苦労しながらも時間内に完成させることが出来ました。また「フィールドビンゴ」を班ごとにチャレンジしました。自然を満喫し、協力することの楽しさを味わうことのできた活動になり、良い体験が出来ました。





大福小学校

地域の方がアシスタント・ティーチャーに(地域学校協働活動)

大福小学校では、地域と連携する活動(地域学校協働活動)を4年前から行ってきました。この活動は、地域と学校が目標やビジョンを共有して子ども達を育成していくことを目的としています。

これまでは、希望者に対する放課後学習を行って頂きましたが、本年度は学校の授業で子ども達が困っていることをお手伝い頂く形にしました。

2学期は、4年生算数「そろばん」の学習や5・6年生家庭科



の物作りの学習で、2～5名程度ずつ参加頂いていますが、SO Sにすぐに対応してもらえると、子ども達からも先生方からも好評です。

このように地域の方と子ども達が学校で直接触れ合えることで、つながりが深められるのではないかと期待しています。



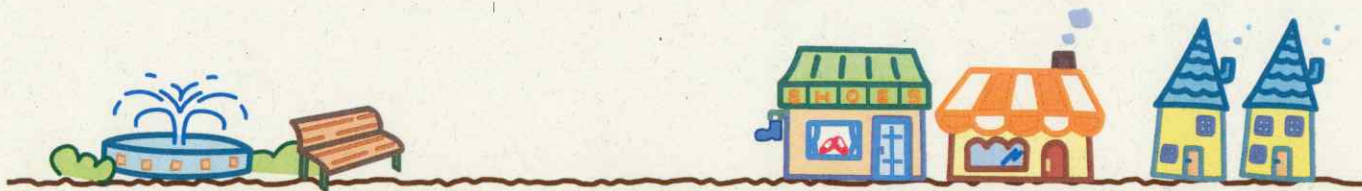
平和の大切さを胸に刻んで

10月19日・20日の2日間、6年生は長崎に修学旅行に行きました。

長崎原爆資料館ホールでは、全児童で折った鶴を奉納し、平和の誓いをしました。厳粛な雰囲気の中、その思いが世界中に届くことを祈りました。

また、毎年行っている調来助先生のご自宅を訪問しました。調先生は大福小の卒業生で、長崎大学医学部で教鞭を執られ、永井隆博士と共に原爆に遭われた方の救護にあたられました。母校の大福小に児童図書がたくさん寄贈頂いたお礼に、毎年朝倉の野菜を持参し訪問してきました。いつも故郷の野菜をととても楽しみにしておられたそうです。亡くなられた後も、6年生が毎年修学旅行の際に立ち寄り、ご仏壇にお参りさせていただいています。





比良松中学校

第50回全日本中学校陸上競技選手権大会

8月22日～25日愛媛県総合運動公園に、3年生古賀穂希香さんが出場しました。惜しくも決勝には残れませんでした。穂希香さんの活躍は、比中生へ勇気と希望、そして誇りを与えてくれました。



を育むことができたようです。ふるさとを愛し、ふるさとに感謝し、いつかはふるさとに恩返しができる大人に育って欲しいものです。

中体連市郡新人大会

新人チームに切り替わった各運動部が、中体連市郡新人大会(水泳・陸上・野球・バレーボール・バスケットボール・テニス)では大活躍しました。勝ったチーム、負けたチームはありますが、どの部も全力を尽くしました。地区大会、県大会へと駒を進める部活もありました。

校内文化祭

10月13日に朝倉地域学習センターで、「Be Together as One ～心を一つに 心声^{おもい}を伝えあおう～」というスローガンのもと、校内文化祭を行いました。子どもたちは、歌声やスピーチ、文章や絵画に込められたそれぞれの思いを伝え感じ合っていました。吹奏楽部、美術部の発表も素晴らしいものでした。



あさくら探訪

9月19日3年生が「あさくら探訪」に出かけました。子どもたちは、地域のフィールドワークを通して、改めてふるさとに対する誇りと愛着

元気いっぱい!
うんどうかい

ひうにわ保育所 10月7日



宮野幼稚園 10月7日



大福幼稚園 10月14日



よくがんばりました



朝倉地区民生委員だより



ご長寿 おめでとうございます

朝倉地域では、72名の方が今年度88歳の米寿を迎えられ、朝倉市より「米寿記念品」が贈られました。

私たち民生委員は高齢者見守り訪問の一つとして、この方々に朝倉市からの記念品をお届けしました。朝倉地域にはさらに、100歳以上の方が19名いらっしゃいます。お体に気を付けていつまでもお元気で！



令和5年度朝倉市民児協視察研修 11/2(木)福祉用具体験セミナー



講師 湯脇 稔氏
日本福祉用具供給協会
九州・沖縄ブロック

春日市のクローバープラザで、「福祉用具の安全な利用促進、サービスの質の向上について」の講演がありました。

その後は、55社の最新の福祉用具体験で、見て・触れて・試すことが出来ました。

福祉用具は、利用者の自立支援や介護者の負担の軽減を図るために、進化し続けています。



用具体験



離床支援ベッド



階段昇降機



入浴用リフト



履き心地の良い介護シューズ

インフルエンザを防ごう

健康だよりNo.2

インフルエンザとは

インフルエンザウイルスにより引き起こされる急性ウイルス性疾患です。例年11月頃から徐々に患者が増え始め、1月頃に流行がピークに達し、4月過ぎに収束する傾向があります。

典型的なインフルエンザは、悪寒、急激な高熱と共に発症します。同時に、筋肉痛や咳、鼻水などの症状が現れることもあります。発熱期間は3～5日程であることが多く、38度以上の高熱が持続した後に解熱傾向に向かいます。

インフルエンザと風邪の違い

	インフルエンザ	風邪
症状	38度以上の発熱	発熱
	全身症状（頭痛、関節痛、筋肉痛など）	
	局所症状 （のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳など）	局所症状 （のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳など）
	急激に発症	比較的ゆっくり発症
時期	1～2月がピーク ※4・5月まで散発的に続くことも	年間を通じて 特に季節の変わり目や疲れている時など

出典：「感染症対策特集～様々な感染症から身を守りましょう～」(首相官邸)

インフルエンザにかからないために

- 流行前のワクチン接種
- 外出後の手洗い・うがいなど
- 咳エチケット
- 適度な湿度の保持
- 十分な休養、バランスの良い食事
- 人混みや繁華街への外出を控える

出典：「インフルエンザQ&A」(厚生労働省)

流行期に備えて

毎年12月中旬までに予防接種を

インフルエンザは、例年11月～3月頃に流行します。また、ワクチンの予防効果が期待できるのは、接種した2週間後～5か月程度と考えられ、12月中旬までにワクチン接種を終えることが望ましいです。

詳細については広報あさくら10月1日号をご参照下さい。



お問い合わせ：朝倉市役所 健康課 0946-22-8571

健康づくり部会・朝倉市健康づくり推進委員会

あさくら図書館へようこそ！

おはなし会のお知らせ

あかちゃんおはなし会

日時：毎月第1土曜日 11:00～

対象：あかちゃん(0～1歳)と保護者

内容：絵本の読み聞かせ・わらべうたなど

みんなのおはなし会

日時：毎月第2・3・4・5土曜日 11:00～

対象：幼児から小学生

内容：絵本の読み聞かせ・手遊びうたなど

★ おひさまおはなし会 ★

日時：12月23日(土) 11:00～

対象：幼児から小学生

内容：絵本の読み聞かせ・手遊びうたなど

おはなしコーナーでお待ちしています♪

毎月23日は朝倉市子ども読書の日です。

イベントのお知らせ

3館スタンプラリー

朝倉市内3つの図書館に出かけてみませんか？

11月1日(水)～12月24日(日)

※スタンプラリー台紙の配付は12月3日(日)まで
期間中に中央館・あさくら館・はき館で、本やCD、
DVDを借りた方にスタンプを押します。

すべての館(各館1個ずつ、計3個)のスタンプが
たまった方には、プレゼントを差し上げます。

※先着順です。プレゼントがなくなり次第終了します。

館内ミニ工作

「クリスマス」・「ことしががんばること」等ちょっとした工作を
季節ごとに用意しています。いつでも参加できます。
カウンターへお声かけください。

朝倉市あさくら図書館

開館時間：午前10時から午後6時

休館日：毎週火曜(祝日を除く)・図書整理日

・年末年始・特別整理期間

※詳しくは市報・ホームページまたは館内で
配布しているカレンダーをご覧ください。



おひさま号35周年の あゆみ展



移動図書館「おひさま号」に關係する本を展示します！

2024年1月5日(金)～1月31日(水)

平成元年8月18日に巡回を開始し、今年で35年になります。初代・二代目と車体の原画を描いてくださったのは、
長野ヒデ子さんです。1月28日(日)には、ピーポット甘木
で子どもゆめ基金講演会があります。絵本や紙芝居の読み
聞かせ等長野さんのお話が直接聞ける機会です。

詳細は、今後の広報やホームページなどでお知らせします。



『おかあさんが
おかあさんになった日』
長野 ヒデ子／作
童心社



成人講座

野菜づくりのコツと裏ワザ

雑誌「現代農業」農業関連の本を出版している農文協から
講師をお招きし、野菜づくりのコツを学べる講座です。

日時：2024年2月18日(日) 14:00～

場所：朝倉地域生涯学習センター2階 会議室1

講師：農山漁村文化協会 佐藤 圭さん

定員：30名(先着順)

詳細は、今後の広報やホームページなどでお知らせします。

年末年始休館のお知らせ

★ 12月28日(木)～2024年1月4日(木) ★

上記の期間、図書館は休館します。

本の返却は、ブックポストをご利用ください。

※CD・DVD等は破損の原因となるため、
カウンターへご返却ください。

住所：朝倉市宮野1997

電話：0946-52-3434

ホームページ：<http://asakura.libweb.jp/>

Twitter アカウント：@amagilib

朝倉市電子図書館：ログインはこちら→



夏まつりあさくら

「夜空を彩る大輪の花火」

9月9日(土)、4年振りに夏まつりあさくらを開催しました。会場には約40店舗の出店が並び、ステージではキッズダンスや長渕剛のなりきりアーティスト長渕つもりさん、沖縄音楽の三線ロビンスの皆さんに披露していただき、地元の方の歌での参加もあり大いに盛り上がりしました。夏まつり最大のクライマックスは、想いを乗せたメッセージ花火や尺玉10連発など夜空を彩る大輪の花火!! 会場からはあふれんばかりの歓声

と拍手が沸き上がりました。開

催にあたって、区会長、公民館長、公民館主事、交通防犯員、女性代表の皆さまには、前日準備から当日の会場設営、駐車場の誘導、受付や抽選会のお手伝い

をしていただきました。また、比良松中学校の生徒の皆さんには翌日の会場の片付けやごみ拾いにご協力いただきました。協賛いただきました企業・商店の皆さまに心から感謝いたします。ありがとうございました。



令和
5年度

朝倉文化協会 文化祭

(令和5年10月28日・29日)



秋のお茶会



花遊び(生け花体験)

ステージ発表



寄せ植え教室



絵手紙体験

展示



お知らせ

林 与吉郎先生の健康講話CDを貸出します！



昭和39年1月に有線放送にて始まった林先生の健康講話のCDをコミュニティで保管しています。(昭和54年5月～昭和59年4月放送分)

老人クラブや、地域サロンなど皆さんで聞いてみませんか？林先生の懐かしい声が聞けますよ！
詳しくはコミュニティ事務局(☎52-1113)まで。

田中富美男 写真展

～なつかしい昭和の風景 Part3～

期間: 12月12日(火)～12月25日(月)

場所: 朝倉地域生涯学習センター
エントランス



広がれ! 支援の輪

7月の大雨で恵蘇八幡宮後方の山が崩れ、社殿に土砂が押し寄せ、倒木があり被災されています。

現在、土砂と倒木の除去は終了していますが、社殿および崩落した山腹の補修は行われていません。

宮司さんにお尋ねすると、全体の修復には2～3年を要するとの事です。

朝倉の歴史を物語る神社です。

一日も早い復興を願い、皆様方の温かいご支援をお願い致します。

<お問い合わせ先>恵蘇八幡宮 ☎52-0557



編集後記



ポインセチアの赤色が華やぐ季節となりました。

新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ5類に移行し、様々な物事が再始動したように思います。マスク着用は個人の判断にゆだねられて、学校や地域でも創意工夫を凝らして色々な行事も楽しんで取り組めるようになりました。

今号では、コミュニティ活動、自主防災・消防団、小中学校での行事、保育所・幼稚園の運動会、夏まつり、文化祭、ウォークラリー等を紹介しています。

今後も朝倉地域の身近な情報をお届けしたいと思っていますのでよろしくお願いします。

広報委員 山崎 つちみ